
ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ 第150号

平成23年6月20日発行

「ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ」は福島県ハイテクプラザが県内企業の皆様へ当所および関係機関が実施する各種事業等について、ご案内するメールマガジンです。

トピックス

- 【1】ものづくり復興支援事業のご案内<New>
- 【2】ハイテクプラザ施設・設備使用料の免除について
- 【3】工業製品の残留放射線の測定について
- 【4】ハイテクプラザ業務について
- 【5】「公益財団法人福島県産業振興センター技術支援部（テクノ・コム）研修」のお知らせ
- 【6】平成23年度「知財専門家常駐相談会」および「知財専門家巡回相談会」の開催について

- 【1】ものづくり復興支援事業のご案内<New>

福島県ハイテクプラザでは、東日本大震災及び原子力発電所事故により深刻な被害を受けている県内企業等の早期復興を図るため、製造現場の技術課題解決に向け、様々な支援事業を用意しております。

今回の大規模災害により生産活動に被害（地震・津波・原子力発電事故・取引先企業の被災など）を受けた県内企業等の皆様におかれま

しては、原則“無料”で、次の事業を利用できますので、是非、ご利用ください。

(1) ものづくり技術開発事業

企業の皆様が直面している技術的課題について、代わりにハイテクプラザが短期間で解決し、その成果を速やかに移転することで、製品開発を支援するものです。技術開発に関する費用は、すべてハイテクプラザが負担し、企業の皆様の負担はありません。

(2) ものづくり現場支援事業

工場復旧や新たな対策等に伴い、技術者の育成が必要となる企業等の皆様に対し、ハイテクプラザ職員を一定の期間、派遣するものです。職員の派遣に関する費用は、すべてハイテクプラザが負担し、企業の皆様の負担はありません。また、ハイテクプラザで対応困難な要請に対しても、ある程度の支援を行えるよう、支援アドバイザー（学識経験者の方々など）を派遣する仕組みもあります。

(3) 技術相談

製造工程で発生する不良対策や製品開発のための技術改良など、企業の皆様が抱える様々な課題解決に向けて、技術相談を無料で実施します。

事業の詳細や、申し込み手続き方法等は、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

ハイテクプラザ産学連携科（担当：橋本）

電話：024-959-1741

FAX：024-959-1761

【2】ハイテクプラザ施設・設備使用料の免除について

県内に住所、事務所又は事業所を有する方で、今回の大規模災害により生産活動に被害を受けた方は、下記のとおりハイテクプラザの施

設・設備使用料を免除いたします。

(1) 対象者

- 1.地震、津波による被災企業
- 2.東京電力福島第一原子力発電所から30kmの範囲内、計画的避難区域または緊急時避難準備区域の企業
- 3.原子力発電所事故に起因する影響により、新たな対策を講じる必要がある企業
- 4.取引先企業の被災により、生産拠点や取引先の変更で検査項目が増加するなど、企業活動に支障が生じている企業

(2) 免除の内容

1.対象

ハイテクプラザで開放しているすべての施設・設備にかかる使用料を対象とします。(公財)福島県産業振興センター技術支援部施設も含まれます。ただし、設備の故障等により対応できないものは除きます。また、依頼試験にかかる手数料は通常通り有料となります。

2.免除の割合

10/10(全額免除)とします。

3.期間

平成23年9月30日(金)までに施設・設備使用を完了したもの。状況に応じて延長することがあります。

4.手続き

施設使用承認申請書、または設備使用承認申請書に併せて、使用料(手数料)免除申請書に必要事項を記載して提出して下さい。各申請書は、下記ホームページからダウンロードしてご利用ください。

<http://www.fukushima-iri.jp/publicity/application/>

詳細は、下記各担当科までお問い合わせください。

担当科

ハイテクプラザ(郡山)

工業材料科 024-959-1737(材料試験等)

生産・加工科 024-959-1738 (精密測定、電気電子計測、
無響室等)

ハイテクプラザ福島技術支援センター

繊維・材料科 024-593-1122 (材料試験、繊維関係)

ハイテクプラザ会津若松技術支援センター

醸造・食品科 0242-39-2976、2977 (食品関係)

産業工芸科 0242-39-2978 (材料、工芸関係)

【3】工業製品の残留放射線の測定について

ハイテクプラザでは、県内企業の工業製品の残留放射線測定を下記のとおり行っております。残留放射線の測定でお困りの方は、電話にてご相談ください。

測定場所および電話番号

・ハイテクプラザ(郡山)

郡山市待池台1丁目12番地

電話 024-959-1739

・ハイテクプラザいわき技術支援センター

いわき市常磐下船尾町杭出作23-32

電話 0246-44-1475

測定のご予約

上記電話にて、測定の可否をご確認の上、必ず事前予約をお願い致します。

(受付日時 月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 8:30～17:15)

留意事項

- ・一企業5検体までとします。
- ・一検体の大きさは1m×1m×1m以内、重量は人が2人で持ち上げられる重量(概ね30kgf以内)とします。
- ・検体は、一検体ずつ透明なビニール袋で包装し、口を閉じてお持ちください。
- ・液体、食品の測定はできません。

- ・測定機は、GM サーベイメータです。
郡山 ALOKA 製 TGS-146B、TGS-133、TGS-136
いわき ALOKA 製 TGS-133
- ・測定単位は cpm です。(放射線計測の信頼性や、cpm からシーベルト、ベクレルへの換算については、独立行政法人産業技術総合研究所の Web ページ
http://www.aist.go.jp/aist_j/rad-accur/index.html
等をご参照ください。)

測定依頼書

必ず担当者と電話相談のうえ、下記依頼書に必要項目を記入し、指定された測定当日に持参してください。

放射線量測定依頼書 (Word 形式 34kB)

http://www.fukushima-iri.jp/uploads/houshasen_iraisho.doc

放射線量測定依頼書 (PDF 形式 11kB)

http://www.fukushima-iri.jp/uploads/houshasen_iraisho.pdf

測定料金 無料

工業製品以外についてのご相談

工業製品以外についてのご相談は、県の相談窓口 (電話:024-521-8127) にお寄せください。

加工食品の奥書きについて

ハイテクプラザ会津若松技術支援センターでは、加工食品に対する他機関での放射線検査成績書に対し、奥書を行う事が可能です。詳細は、下記ホームページ、または電話にてご確認ください。

<http://www.fukushima-iri.jp/FPPPSC/event/detail/topic-id274.php>

電話 0242-39-2974

【4】ハイテクプラザ業務について

ハイテクプラザ業務の再開状況は、6月20日現在、下記のとおり
となっています。皆様の一部ご不便をおかけしておりますが、何卒ご
了承ください。

ハイテクプラザ（郡山）

ハイテクプラザ福島技術支援センター

ハイテクプラザ会津若松技術支援センター

通常どおり、技術相談、施設・設備使用、依頼試験を実施してい
ます。ただし、一部の施設・設備が震災により破損し、点検や修
繕が完了していないため対応ができない設備・試験があります。
詳細は下記各担当科にお問い合わせください。

担当科

ハイテクプラザ（郡山）

工業材料科 024-959-1737（材料試験等）

生産・加工科 024-959-1738（精密測定、電気電子計測、
無響室等）

ハイテクプラザ福島技術支援センター

繊維・材料科 024-593-1122（材料試験、繊維関係）

ハイテクプラザ会津若松技術支援センター

醸造・食品科 0242-39-2976、2977（食品関係）

産業工芸科 0242-39-2978（材料、工芸関係）

ハイテクプラザいわき技術支援センター

技術相談・放射線量測定のみ対応しております。施設・設備使用、
依頼試験が可能になり次第、本ニュースフラッシュやホームペー
ジ等でお知らせします。

担当科 機械・材料科 0246-44-1475

【5】「公益財団法人福島県産業振興センター技術支援部（テクノ・
コム）研修」のお知らせ

公益財団法人福島県産業振興センター技術支援部（テクノ・コム）

とハイテクプラザでは、県内企業の皆様を対象とした研修を実施しております。皆様のお申し込みをお待ちしております。

【「EMC対策」「熱と振動の基礎」セミナー】

このセミナーは、「EMC対策」と「振動対策」と「熱対策」の3つのポイントから、電気・電子機器のさまざまな問題について基礎知識から実際の対策事例まで幅広くとりあげ、アプローチの仕方をご説明いたします。実務にかかわっている方々に最新の情報をお届けします。

- 日 時 平成 23 年 7 月 8 日 (金) 午後 1 時 ~ 午後 5 時
場 所 福島県ハイテクプラザ 1 階 研修室
講 師 北川工業株式会社
 EMC 推進室係長 森戸 啓太郎 氏
 コンポーネント推進室係長 道畑 浩治 氏
- 内 容 1 「EMC対策部材の効果的な使い方」(1:00~2:30)
 1. EMCとは
 2. シールド対策と代表的な対策部材
 3. 効果的なシールドのためのテクニック
 4. 多点グラウンドの有効性
 5. EMIフェライトコアの使い方
 2 「振動の基礎と振動対策について」(2:45~3:45)
 ・振動の対策方法の紹介と防振材、制振材の性能・使用用途の違い。
 3 「熱の基礎と熱対策アプローチについて」(3:45~4:45)
 ・熱対策を行うための基礎知識とそのアプローチ方法

受講料 無料

定 員 20名

締 切 平成 23 年 6 月 30 日 (木)

(ただし、定員になり次第締め切ります。)

申込方法

ホームページ掲載の受講申込書に必要事項を御記入の上、
FAXまたはE-mailでお送りください。

ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2011/05/post-37.php>

【プレゼンテーション技術養成講座】

PowerPoint はプレゼンテーションの代名詞となっています。しかし、発表資料を作っただけで満足していないでしょうか。大事なことは発表のスキルです。気持ちのこもったプレゼン、熱意を伝える発表となるよう、自分では気がつかない発表時の口癖、姿勢なども確認してみませんか。本講座では会社や製品などのプレゼンテーションを実際に行い、資料作成のポイントや発表技術を身につけて頂きます。

日 時 平成 23 年 7 月 6 日(水)、7 日(木) 10 : 00 ~ 16 : 30(2 日間)

場 所 福島県ハイテクプラザ 2 階 電子応用実習室

講 師 エヌケー・テック(株)

代表取締役 内藤清吾氏 教室部門責任者 木滑征季氏

内 容 6 日(水)午前 目的の明確化とポイント解説

スライド制作の操作テクニック

6 日(水)午後 プレゼンテーション作成実習

7 日(木)午前 プレゼンテーション作成実習・発表

7 日(木)午後 質疑応答とアドバイス

受講料 15,000 円(消費税含む)

定 員 12 名

受講要件

PowerPoint を使用して、プレゼン資料を作成したことのある方

プレゼンテーションを実際に行い作成・発表し、受講生間でコメント発表も行います。今、一番売り込みたい自社製品・サービスを検討してください。自社資料、会社ロゴデータ等をご持参ください。お持ちでない場合は、こちらでサンプルデータを準備いたします。OS は X P、Office2003 での研修になります。

申込方法

ホームページ掲載の受講申込書に必要事項を御記入の上、FAX または E-mail でお送りください。

ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2011/05/2.php>

申込・お問合せ先

(公財)福島県産業振興センター技術支援部(担当:竹内)

〒963-0215 郡山市待池台 1 - 1 2 (福島県ハイテクプラザ内)

電話 024-959-1929 FAX 024-959-1889

E-mail f-tech@f-open.or.jp

【6】平成23年度「知財専門家常駐相談会」および「知財専門家巡回相談会」の開催について

一般社団法人福島県発明協会では、下記のとおり「知財専門家常駐相談会」および「知財専門家巡回相談会」を開催しますので、お知らせします。

知財専門家常駐相談会

知的財産に関する専門家が常駐して、相談及び専門指導を行います。

- ・主催 特許庁、東北経済産業局特許室
- ・場所 一般社団法人福島県発明協会（福島県ハイテクプラザ内）
- ・日程 6月下旬～7月上旬の日程は、下記のとおりです。
（時間 10:00～16:00）
6月22日（水）
7月5日（火）
7月13日（水）
- ・連絡先（原則予約は不要ですが、事前予約をお勧めいたします）
知財総合支援窓口 024-963-0242

知財専門家巡回相談会

弁理士による、知的財産権に関する無料の相談会を開催します。

- ・主催 福島県
- ・日程および場所
7月の予定は、下記のとおりです。
7月12日（火）9:00～12:00
ハイテクプラザ福島技術支援センター
- ・連絡先（予約制ですので、事前に下記へご連絡をお願いします）
電話 024-959-3351

相談はいずれも無料です。詳細は下記ホームページをご覧ください。

http://homepage2.nifty.com/j3i-f_hatsu/soudan.html

お問い合わせ先

一般社団法人福島県発明協会

電話：024-959-3351

(H P : <http://www.fukushima-i.org/>)

【あしがき】

4月から行っております残留放射線の測定は、ここのところ件数的にやや落ち着いてきているようです。早く皆様の不安が払拭され、このような測定が不要になればよいのですが・・・。

=====

「バックナンバーのお知らせ」

ハイテクプラザ・ニュースフラッシュのバックナンバーにつきましては、下記のホームページにございますので、ご利用ください。

H P : <http://www.fukushima-iri.jp/publicity/backnumber/>

=====

【編集・発行】

〒963-0215

郡山市待池台1-12

福島県ハイテクプラザ企画連携部企画管理科

電話：024-959-1736 FAX：024-959-1761

E-mail: newsmaster@fukushima-iri.jp

H P : <http://www.fukushima-iri.jp/>

配信停止、メールアドレス変更等のお知らせは上記宛にお願いいたします。

なお、配信先のメールアドレスが不明等として、長期（3ヶ月程度）に渡り、配信が行えない場合、断り無く登録を削除させていただきます。メールアドレスを変更される場合は、忘れずにご連絡をお願いいたします。

ハイテクプラザ・ニュースフラッシュの記事については、私的利用の範囲内で使用し、無断転載、無断コピーなどをご遠慮ください。